

第4回山口県依存症セミナー

生きづらさと

依存症

「快」より「不快」を解消するために

本研修は、依存症に関する理解の促進と支援体制の強化を総合的に行うための研修会です。
今年度は依存症の治療についての理解を深め、当事者の方々の声にも耳を傾ける機会したいと思います。
たくさんの方のご参加をお待ちしております。



2023年8月20日(日) 13時～16時30分

ライブ配信(ZOOM)・先着200名・参加費無料・オンデマンド配信有

参加対象

- ・山口県の依存症に関わる医療従事者
- ・依存症に関心のある支援者・学生等

▼ 申込方法は裏面をご覧ください

令和5年度山口県依存症対策支援事業 医療従事者向け研修

主催：山口県・山口県依存症治療拠点機関（高嶺病院・山口県立こころの医療センター）

お問い合わせ先：メール kokoro-izon@gmail.com

医療法人信和会 高嶺病院（担当：岡村・吉田・吉岡）山口県立こころの医療センター（担当：永久・米田・工藤）

プログラム

01

13:05 - 14:35

「当事者にやさしい依存症医療を目指して ～STU4・8、S-NIP OFFLINE CAMP～」

アルコール健康障害、ネット・ゲーム依存

講師：海野 順 氏（医療法人社団光風会 三光病院 院長）

02

14:45 - 15:25

「当院でのギャンブル依存症治療について」

ギャンブル等依存症

講師：佐々木 順 氏（高嶺病院 院長）・高嶺病院回復者スタッフ

03

15:35 - 16:25

薬物依存と自助グループ～山口 DARC 施設長に問う～

薬物依存症 講師：藤田 実 氏（山口県立こころの医療センター 副院長）

渡慶次 稔 氏（山口 DARC 施設長）

講師・内容紹介

海野 順 氏



Program 01

金沢医科大学医学部卒業後、平成 29 年から香川県にある医療法人社団光風会三光病院（香川県依存症治療拠点機関）に勤務。平成 31 年より同病院院長就任。

依存症プログラムのほか、抗渴望薬を処方することで、断酒につながったケースなどを紹介。また三光病院でのネット・ゲーム依存症の治療の取り組みについてもお話いただきます。



Program 02

佐々木 順 氏・回復者スタッフ

高嶺病院では平成 14 年からギャンブル依存症の治療を開始。当初はアルコール依存症のプログラムに参入していましたが、今では GA も増え、プログラムも充実。回復者スタッフとしても雇用しており、彼らの体験発表も含め、当院での取り組みを紹介します。



Program 03

藤田 実 氏・渡慶次 稔 氏

令和 4 年 10 月、山口県に念願の DARC が発足しました。DARC とは薬物依存者の薬物依存症からの回復と社会復帰支援を目的とした回復施設です。今回は、当院の依存症治療拠点機関としての役割、自助グループとの連携について、山口 DARC の渡慶次施設長と対談を行います。

お申し込み先



高嶺病院
<https://koryohp.com/>
こころの医療センター
<https://y-kokoro.jp>

必ずお一人様につき 1 アカウント（メールアドレス）でお申し込みください。
事前登録されたメールアドレス宛に、概ね 1 週間前に当日参加 URL が届きます。

参加締切は 2023 年 8 月 10 日（木）

